

協立グループだより

2021
夏
SUMMER



KYORITSU GROUP

暑中お見舞い申し上げます



水俣協立病院

重岡院長あいさつ

2021年4月から歴史ある水俣協立病院の院長を務めることになりました。長年、院長を務めてきた川上先生の後任を務めることに大きな責任を感じ、身の引き締まる思いであります。

今年度はさらに光永隆丸副院長と坂本事務長を迎え新たな出発となりました。昨年来のコロナ禍で、入院患者さんはご家族との面会も制限されるなど辛い思いをされました。働く私たちも、感染の不安と業務の負担で心身ともに疲弊する日々を送ってきました。新型コロナウイルスワクチンの2回の接種が終わった方もおられますが、変異ウイルスなどで以前のような日常生活に戻るまでにはまだ時間を要すると思われまます。これからも、職員一丸となり水俣協立病院の医療への信頼と皆様のご期待に応えられるよう邁進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

精神内科リハビリテーション協立クリニック

高岡院長あいさつ

新型コロナウイルスの再拡大が懸念される中、日本政府は「オリンピック開催ありき」の姿勢を貫こうとしています。平和の祭典の姿を保つことができるでしょうか。人間と環境を大切に、はじめて生活と経済が保たれる時代になってきたことを忘れてはなりません。

感染の不安や外出規制などで、家庭や職場でのストレスをかかえる方も増えています。一人で悩んで解決できないことも、私たちに相談されることで、様々な解決法や問題への向き合い方があることが分かってくるかもしれません。

地域の皆様を、身体の不調と心の不調の両面からサポートしてまいりたいと思っておりますので、お気軽にお声かけください。



水俣協立病院 院長

重岡 伸一

院長交代のご挨拶

4月から水俣協立病院の院長となりました。初代院長は藤野先生、その後板井先生、高岡先生、川上先生と引き継がれてきた協立病院の歴史ある医療活動を全力で支えていく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

医師を目指したきっかけ

若い頃は怖いもの知らずでした。大学受験は1年くらい浪人すれば医学部には通るのではないかと軽く思っていました。すごい英雄のようなタイプではない自分でも、医師になれば多少は人の役に立てるのではないかと考えていたように思います。その当時は国

立大学ならば、親には大きな負担をかけずに学費も何とかできるのではという計算もありました。

オフの日

以前は福岡の施設に入所している両親の面会に行きながら、途中久留米のラーメン店や日田のやきそば店に足を延ばしたりするのがささやかな楽しみでした。コロナ禍の最近では自転車を買つて、水俣の中で自転車で行けるような道を探して散策しています。

協立病院のこれまで

1974年(昭和49年)に水俣診療所が生まれ、1978年(昭和53年)に水俣協立病院に発展しています。私は医師になって3年目の1993年(平成5年)に協立病院で働くことになりました。その時は東京で神経内科専門医になられた高岡先生が30歳代の若さで協立病院の院長でした。4年間協立病院で過ごした後熊本や天草・本渡の病院で働きました。2007年(平成19年)から協立病院で川上院長先生のもとで副院長をさせて頂いていました。

今後の取り組みについて

水俣・芦北地域の中で60床の入院ベッドを持ち、休日・時間外の入院もできます。外来診療や訪問診療(往診)も行っていますが、在宅で家族に囲まれて最期まで過ごしたいと思われる方もおられます。訪問看護や訪問リハビリと協力して在宅療養をサポートしています。また、専門病院の専門医や地域の開業医の先生との連携も強化していきたいと思えます。患者さんを介して介護施設、グループホームとの関係も大きくなっています。地域連携室の相談員も活躍しています。

そして、協立グループである協立クリニックは近年、高岡院長が心療科分野でも大きな役割を果たしています。今後、高齢化が進む水俣地域において協立病院が、「地域連携の拠点」になれるように引き続き頑張ります。



水俣協立病院 副院長

光 永 隆 丸

よろしくお願ひします

この4月、熊本市内のくわみず病院から転勤してきました光永隆丸（たかまる）です。

光永といえば光永顕彰（けんしよつ）医師を思い浮かべる人もおられると思いますが、顕彰医師は私の甥（兄の長男）です。甥ともどもよろしくお願ひ致します。

私の実家は昨年7月豪雨で被災した八代市坂本町です。その時は水俣の皆様からもご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。これまで、自分の故郷がこのような事態になるとは想像すらしておらず、生まれ育った故郷はいつまでも心の拠り所として存在し続けるはずの場所と置いていました。今はいつ帰れるかわからない状況で、心に穴が開いてしまった感じです。世の中も人生も、いつ何が起るかわからないと最近特に思います。水俣に赴任してまだ数か月でいろいろ不慣れなこともあり、4月は疲れも溜まりましたが、職員の皆さんの支えで少しずつ馴染んできたように思います。

現在の水俣は、高齢化や人口減少が進んでいます。その中で、水俣協立病院は地域医療を担うかけがえのない

存在であることを水俣にきて実感することができました。私も来年、前期高齢者になります。いつまでもチャレンジ精神を忘れずに、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



顕彰医師

隆丸医師

水俣協立病院 事務長

坂 本 泰 浩

はじめまして

菊陽病院より異動してまいりました、坂本泰浩と申します。水俣の地での勤務は初めてで、民医連歴12年目の経験も浅く、水俣協立病院の歴史は「知っている」程度、自らの口で説明できるまでの「理解」には至っていません。ご指導、ご鞭撻どうぞよろしくお願ひします。

1976年生まれ、熊本市出身、家族4人（妻・子ども2人、私）で、休日は子どもの上靴を洗うことと、子ども

と公園に行くことが日課となっています。

水俣協立病院に異動してきて改めてチツソとチツソ敷地の先にある海に向き合つて病院が建っている意義を重く受けていかねばと思ひました。水俣病公式確認から65年、胎児性水俣病患者が高齢者となったにもかかわらず、被害者救済のために「真水の保証」がなされていません。今秋には、映画『MINAMATA』が日本で公開予定、世界にも配信されます。1971〜74年の写真家・ユージン・スミス氏から見た水俣病が内容となっています。世界に水俣病を知ってもらうには良い機会だと思ひます。

もう一つ、着任して思うことが施設の老朽化です。今後、クリニックも含めたリニューアルプロジェクトを再始動していくこととなります。地域の「無差別・平等の医療と福祉」に貢献できるように、重岡院長を中心に協立グループの医療・介護構想を職員、法人、県連とともに作り上げていきたいと思います。



くわみず病院 医師

板 井 八 重 子

お久しぶりです

1992年4月から今年3月31日まで、熊本市内のくすのきクリニック院長を務めてきましたが、本年4月から毎週木曜日に協立病院で勤務することになりました。初日、明光幼稚園の前を通つた時には子育ての頃の感情がよみがかり胸が熱くなりました。

午前中は外来患者さんの診療にあたりますが、患者さんの生活を考慮しながら治療が進むように知恵を絞りたいと思ひます。午後からは訪問診療です。高齢の皆さんが生きてきた時代を振り返りながら大切なものを見つけないと思ひます。



なつかしい患者さんと

新型コロナウイルス感染症



当院の対策について

水俣協立病院 総看護師長

松本 幸美

2019年末より、新型コロナウイルス感染症の全世界への感染拡大が私たちの生活を一変させるものとなりました。日々感染に対する恐怖を抱えながらの生活の中、感染防止のための行動(マスク着用・手洗い・手指消毒・うがい・換気・清掃等々)や様々な制限(密集・密接・密閉を避ける、不要不急の外出・移動の自粛、病院・施設等での面会や外出の制限等々)が強いられ、皆さん心身ともに疲労を感じておられるのではないのでしょうか? 一年半以上経過する中、第3波、第4波と感染拡大は勢いをつけ、医療機関や介護施設、イベントや飲食関連でのクラスター発生、変異株の出現など様相を変えながら拡がっており、収束までは程遠い状況です。

当院のコロナ対策

医療機関としては、診療を一部制限せざるを得ない部分もありますが、感染対策には細心の注意を払いつながりかねない為、詳細な問診の聞き取りをした上で、診察・検査の場所や時間、人員を確保し、感染防護具を装着して対応いたします。患者様の中には、「時間がかりすぎる」「自分はコロナじゃないのに」とご不満を持たれる方もあるかと思いますが、院内感染や地域での感染拡大防止のためには大変重要な事です。人権やプライバシー、安全に配慮した対応に心がけておりますので、皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

明るい兆しを 希望に変えて

大変厳しい状況の中にも、少し明るい兆しが見えてきました。6月より新型コロナウイルスワクチンの接種が始まり、高齢者施設の入居者・職員、75歳以上の高齢者、65歳以上の方と順次予約を受け付け、接種を進めています。予約の連絡が取りづらいなどご迷惑もおかけしていますが、少しでも早く、安全に皆様に接種が行きわたるように、職員同で取り組んでいます。日常診療と並行して様々対応するには、職員だけの力では限りがあります。地域の方や職員OB・OGの方の力もお借りして精一杯取り組んでおりますので、ご理解をお願いいたします。今後感染対策の行動、新しい生活様式は継続して必要になりますが、この困難を乗り越えた先には、安心して暮らせる明るい未来があることを確信にして、頑張つてまいります。



駐車場内に設置した
発熱患者対応プレハブ

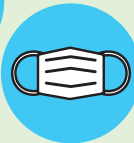
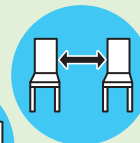
消毒液の設置



検温実施



席の間隔確保



マスク着用



定期的な換気



空気清浄機稼働

はじめまして！

栄養科 管理栄養士

橋 迫 仁 奈

昨年10月に入職しました管理栄養士の橋迫仁奈（はしごに）と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

私は入職後、半年間研修の一貫として調理業務を行ってきました。調理が主となる業務は経験がなく戸惑うことが多かった半面、調理師さんたちと同じ目線に立つことで、今まで気づかなかったことも知ることができ、貴重な経験になりました。現在は、栄養指導やNST（栄養サポートチーム）への参加など、少しずつ栄養管理業務に移行しています。

まだ、不慣れな点もありご迷惑をおかけしますが、一つずつクリアしていくよう努力して参ります。



夏バテ予防レシピ「たこと胡瓜の冷やし鉢」

疲労回復に効果があるタウリンを含むたこ、きゅうりやトマトなどのビタミンC豊富な夏野菜、ミネラルたっぷりの海藻を使った夏にぴったりなお手軽1品です。

ぽん酢ジュレは、アガー（ゼリーの基）の量を調節すれば好みの固さのジュレになります。盛り付けた料理を器ごと冷やしておけば、ひんやりさっぱりいただけます。



【分量(2人分)】

いたこ（刺身用・茹で）…50 g
きゅうり……………1本
生わかめ……………40 g
枝豆……………20 g
ミニトマト……………4個
みょうが……………1個
いりごま……………少々

ぽん酢ジュレドレッシング

【作りやすい分量】

ぽん酢……………50cc
だし汁……………100cc
砂糖……………小さじ1
アガー……………大さじ1

※だし汁は市販のだしパックを利用すると便利です。

【作り方】

- ①ぽん酢とだし汁を合わせ火にかけて沸騰させる。
- ②火からおろし、すぐに砂糖とアガーを混ぜ合わせたものを①に加えよく溶かす。
- ③固まったらスプーンで細かく崩す。（ぽん酢ジュレドレッシング）
- ④きゅうりは切った後塩水につけ少ししんなりさせる。
- ⑤たこはそぎ切り、わかめは湯通し、ミニトマトもカットする。
- ⑥みょうが以外の具材は酢洗いし、水気を切ってお皿に盛り付け、ジュレをかけ、ごまをちらし、みょうがを天盛りにする。

職場紹介

放射線科 係長
園井啓之



本年4月、熊本市内のくわみず病院から異動してまいりました。放射線科業務と言いましても、それぞれの事業所で違いがあり、最近では業務や職場にも慣れてきたところですが。

当院では、3名の診療放射線技師がX線撮影し画像情報を提供しています。撮影装置は一般撮影装置・CT装置・X線ポータブル装置になります。撮影の際には検査を受ける皆様のX線被爆に対する不安を軽減するためにコミュニケーションを重視し、身体の負担軽減のため補助員等も使用しています。また、適切な条件で撮影を行い被爆低減にも力を入れています。現在は、コロナ禍ということもあり、「検査」ことに撮影装置の消毒を行い、感染対策を徹底しています。今後も放射線管理を適切に行い、より良い検査を提供できるように日々努力していきたいと思っております。

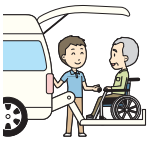
新入。異動職員紹介

- 医 局 ▼ 光永 隆丸 (副院長)
- 放射線科 ▼ 坂本 泰浩 (病院事務長)
- 放射線科 ▼ 園井 啓之 (放射線科係長)
- 医事課 ▼ 坂本 彩 (医事課係長)
- 外 来 ▼ 野上 操達
- 外 来 ▼ 湯田 里美 (看護師)
- 外 来 ▼ 福永沙耶香 (看護師)
- リハビリ科 ▼ 小松由布佳 (作業療法士)
- リハビリ科 ▼ 前畑 純一 (作業療法士)
- 病 棟 ▼ 坂本 真 (看護師)
- 病 棟 ▼ 内田阿里紗 (看護師)
- 病 棟 ▼ 森 亮汰 (助手)
- 病 棟 ▼ 萩原 京子 (助手)
- 栄養科 ▼ 西里 裕介 (調理師)
- ヘルパーステーション協立
- ▼ 山近 峰子 (登録ヘルパー)
- 協立クリニックデイケア
- ▼ 坂本智恵子 (准看護師)

求人のご案内

- 協立病院 (契約職員)
- ◆ 事務 ◆ 助手
- ヘルパーステーション協立 (契約職員)
- ◆ ヘルパー ◆ 登録ヘルパー
- 協立クリニック (契約職員)
- ◆ 看護師 ◆ 介護福祉士 ◆ 助手

無料送迎もあります。
送迎をご希望の方は
外来にご相談ください。



外来診療のご案内

協立病院

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	前	○	○	○	○	○	○
午後	後	○	○	△	○	○	△
夜間診療		○	△	△	△	○	△

午前診療 ▶ 9:00~12:00
午後診療 ▶ 14:00~17:00 (月・火・木・金)
夜間診療 ▶ 17:00~19:00 (月・金)
※2021年4月より水曜午後は休診となりました。

協立クリニック

時間	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	前	○	○	○	○	○	○
午後	後	○	○	△	○	○	△
夜間診療		○	△	△	△	○	△
通所リハビリ		○	○	○	○	○	△

午前診療 ▶ 9:00~12:00
午後診療 ▶ 14:00~17:00 (月・火・木・金)
夜間診療 ▶ 17:00~18:00 (月)
通所リハビリ ▶ 祝日も行っております。

編集後記

「人類がコロナに負けた年とするのか、コロナのあと、世の中が変わった年とするのか、そのことが問われている」と言ったのは、当院の医師です。今後も感染症対策には、頭を悩ますこととなるでしょう。未曾有の危機であればあるほど、対応も柔軟かつ幅広いものでなければ対応できません。国の感染症対策の愚策を嘆いてもはじまりませんので、協立グループもよい意味で「変革の年」となるように職員一同で知恵を集め、行政とも連携し、医療・介護活動を進めていきます。

ホームページのご紹介

協立クリニック



水俣協立病院

